



大阪大学
OSAKA UNIVERSITY

国立大学法人 大阪大学

〒565-0871 大阪府吹田市山田丘 1-1

TEL: 06-6877-5111 (代)

www.osaka-u.ac.jp

Press Release

イベント通知



2022年9月27日



第15回適塾講座 「**洪庵の取り組んだ薬学—その発展—**」

9月29日(木)、10月27日(木)、11月24日(木) 18:30~20:00@光世証券株式会社本社ビル

❖ 概要

大阪大学適塾記念センターは、**9月29日(木)、10月27日(木)、11月24日(木)**に**第15回適塾講座**を開催します。この適塾講座は、平成10年度から適塾記念会活性化の方策として実施しているセミナーで、適塾記念会会員を対象とする講座でしたが、平成23年度からは一般の受講者も募り開講しています。適塾を開いた緒方洪庵は、天然痘に対する種痘事業やコレラ対策など、先進的な取り組みにより、医学・薬学的に大きな功績を残しました。今回の適塾講座では、緒方洪庵の様々な取り組みの発展、現在の最先端の研究の一端をご紹介します。
つきましては、本件の積極的なご周知・ご取材をお願いいたします。

日時：令和4年9月29日(木)、10月27日(木)、11月24日(木) 18:30~20:00

場所：光世証券株式会社本社ビル 11階 GTホール(大阪市中央区北浜)

定員：各回35名(先着順、要申込)

料金：【適塾記念会会員(新規入会者を含む)】 各回：1,000円

【一般(非会員)】 各回：1,600円

第1講座(9/29)

西洋薬のターゲット タンパク質研究

大阪大学総合学術博物館 准教授 辻野博文

緒方洪庵は伝統的な漢方薬に加えて、蘭方医学由来の西洋薬を治療に用いたことが知られています。伝統的な漢方薬と、今日では日本でも広く使用されている西洋薬の違いや、西洋薬の薬効発現に強く関係しているタンパク質についてお話しいたします。

第2講座(10/27)

細菌感染症 緒方洪庵の時代から現在

大阪大学大学院薬学研究科 助教 河原一樹

緒方洪庵の時代、得体の知れない疫病として人々を震撼させた細菌感染症は、抗菌薬の開発により一時的に鎮静化したものの、耐性菌の出現により現在再び人々を恐れさせています。本講座では、コレラ菌を中心に細菌感染症対策の歴史を概観します。

第3講座(11/24)

感染症ワクチンの過去・現在・未来

大阪大学先導的学際研究機構 特任教授(常勤) 吉岡靖雄

新型コロナウイルス感染症やサル痘など、感染症は未だ人類にとっての脅威であり、様々な感染症に対するワクチン開発への期待は高まるばかりです。緒方洪庵の時代のワクチン、新型コロナウイルスワクチンで使用するRNAワクチンを含め、感染症ワクチンの過去・現在・未来を概説します。



適塾と大阪大学

1838年（天保8年）に緒方洪庵が開いた蘭学塾の適塾は、日本の近代化に貢献する人材を多数輩出しました。1942年（昭和17年）に国に寄付され、洪庵の子息や適塾関係者らによって明治初期に設立された大阪仮病院や大阪医学校を源流とする大阪帝国大学（当時）へ移管されました。以来、適塾の管理・保全に本学が携わってきました。また、本学および1952年（昭和27年）に設立された適塾記念会は、協同して緒方洪庵と適塾の事跡を調査・研究し、その歴史的な重要性を社会に発信してまいりました。両者は、適塾の建物の保全につとめるとともに、緒方家や塾生の子孫の方々をはじめとする多くの方から洪庵や塾生ゆかりの資料の寄贈を受け、その適切な保存と管理にもつとめてきました。

2011年（平成23）、大阪大学に適塾記念センターが設立され、適塾記念会は同センター内に置かれることになりました。本学はこれらの活動を継承するとともに、さらなる進展を目指しています。

適塾記念センターの主な取り組み・行事

適塾記念センターは、「適塾関係資料画像データベース」によるウェブ上での資料公開、並びに「適塾特別展示」、「適塾講座」、「適塾記念講演会」等の行事を開催し、適塾に関する調査研究の成果を広く一般の方々に公開しています！



適塾関係資料画像データベース



適塾特別展示



適塾記念講演会（令和4年様子）



❖ アクセス

■電車によるアクセス

- ・京阪本線 淀屋橋駅より 徒歩約7分
- ・京阪本線 北浜駅より 徒歩約3分
- ・大阪メトロ堺筋線 北浜駅より 徒歩約3分
- ・大阪メトロ御堂筋線 淀屋橋駅より 徒歩約7分